

方法

- アンケートの対象者
 - 病院に勤務する循環器医 (n=281)
 - 診療所に勤務する一般内科医 (n=145)
- アンケートの依頼方法
 - 2020.12/2-12/25の期間、研究用のホームページから一般募集
 - URL: <https://fhsa.uim.ac.jp/so/begroup/>
 - 日本心不全学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本在宅医療学会、日本医師会 (医連会) の会費を対価にメールで依頼
- アンケートの実施方法
 - 転写式のwebアンケート (アンケートへの回答を全て研究の商業)
 - アンケート回答者には、謝礼として研究費で作成したガイドブックと教育動画を提供



背景

- 超高齢社会に伴い、心不全患者は年々増加し、支援を必要とする患者が増えている。
- 高齢の心不全患者に適切なケアを提供し、生活を変えるためには、地域における医療・介護の連携体制を構築し多職種で介入することが不可欠である。
- 日本における心不全の地域連携の実態は、明らかに現状の把握と標準化が必要である

方法

アンケートの作成方法 (デルファイ法による質問票の作成)

STEP1. 調査 (現行) の実行内容
ランダムに抽出された医師にアンケートを送付し、回答を収集する

STEP2. 多職種からなる心不全のエキスパートによる2回目のアンケートを送付し、意見を収集する

STEP3. 調査結果の再評価と修正
2020年12月15日までに2回目のアンケートを送付し、意見を収集する

- 心不全地域連携の定義
- 地域における連携の現状
- 地域における連携の課題
- 地域における心不全診療の現状
- 地域における多職種連携の実態

ドメイン1 心不全地域連携の目標

目的

- 心不全における地域連携の現状と課題点をアンケート調査により明らかにし、地域連携体制の確立を目指すこと



ドメイン1:心不全地域連携の目標

心不全の地域連携に関する目標	達成率	2020年度の達成率	2021年度の達成率	達成率の差
心不全患者に対する地域連携の実現	95.0%	95.0%	95.0%	0.0%
地域連携の実現	95.0%	95.0%	95.0%	0.0%
地域連携の実現 (医師・看護師)	95.0%	95.0%	95.0%	0.0%
地域連携の実現 (医師・看護師・介護士)	95.0%	95.0%	95.0%	0.0%
地域連携の実現 (医師・看護師・介護士・薬剤師)	95.0%	95.0%	95.0%	0.0%
地域連携の実現 (医師・看護師・介護士・薬剤師・理学療法士)	95.0%	95.0%	95.0%	0.0%
地域連携の実現 (医師・看護師・介護士・薬剤師・理学療法士・作業療法士)	95.0%	95.0%	95.0%	0.0%

ドメイン2
地域における連携の質

ドメイン3:地域における情報共有の質

評価項目	現状	2017年度 目標値	2018年度 目標値
1. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
2. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
3. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
4. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
5. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
6. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
7. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
8. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
9. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
10. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
11. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
12. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
13. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
14. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
15. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
16. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
17. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
18. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
19. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
20. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%

ドメイン5
地域における多職種介入の質

ドメイン2:地域における連携の質

評価項目	現状	2017年度 目標値	2018年度 目標値
1. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
2. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
3. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
4. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
5. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
6. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
7. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
8. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
9. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
10. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
11. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
12. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
13. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
14. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
15. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
16. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
17. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
18. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
19. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
20. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%

ドメイン4
地域における心不全診療の質

ドメイン5:地域における多職種介入の質

評価項目	現状	2017年度 目標値	2018年度 目標値
1. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
2. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
3. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
4. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
5. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
6. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
7. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
8. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
9. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
10. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
11. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
12. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
13. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
14. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
15. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
16. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
17. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
18. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
19. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
20. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%

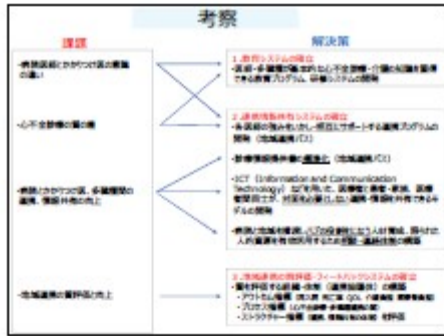
ドメイン3
地域における情報共有の質

ドメイン4:地域における心不全診療の質

評価項目	現状	2017年度 目標値	2018年度 目標値
1. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
2. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
3. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
4. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
5. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
6. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
7. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
8. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
9. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
10. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
11. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
12. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
13. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
14. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
15. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
16. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
17. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
18. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
19. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%
20. 連携の推進状況	95.0%	95.0%	95.0%

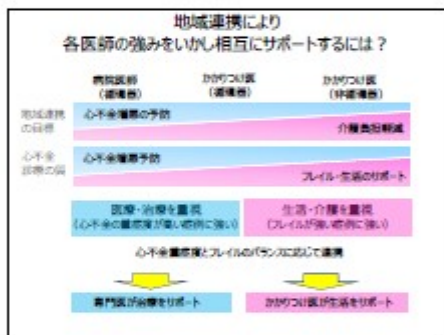
まとめ

- 病院の医師とかかりつけ医が心不全診療で重視していること、地域連携に求める目標は違う
- 循環器医と非循環器医で心不全診療の質に差がある
- 病院の医師は、かかりつけ医のニーズを満たす情報提供ができていない、外来の連携体制も十分でない
- 在宅ケアの移行において、病院と地域の多職種間で直接コミュニケーションをとる機会は少ない、相談、連絡体制も十分に整備されていない



研究の限界

- アンケート調査に協力、回答いただいた医師は、心不全診療や地域連携に興味がある層が多い医師の可能性があり、サンプルバイアスを考慮する必要がある
- 今回は医師に限定した調査であるが、地域連携をすすめるうえで、多職種との連携は不可欠である。医師以外の医療・介護スタッフ間の認識やニーズの違いも今後検証が必要である。



結語

- 本邦における心不全の地域連携の現状と問題点が明らかとなった。
- 本研究のデータは、今後の循環器病対策推進基本計画における、心不全の地域連携の目指す方向性を示し、医療・介護の質向上に寄与することが期待される。

